



平成 26 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 明治機械株式会社
 代表者名 代表取締役社長 河野 猛
 (コード番号 6334 東証第二部)
 問合せ先 取締役総務部長 高工 弘
 (TEL. 03-5295-3511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期通期の業績予想(連結・個別)を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,016	259	233	223	23 円 50 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	4,300	10	40	90	9 円 49 銭
増 減 額 (B-A)	△1,716	△249	△193	△133	
増 減 率 (%)	△28.5	△96.1	△82.8	△59.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	4,472	△222	△237	△383	△40 円 38 銭

(2) 平成 27 年 3 月期通期個別業績予想の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,544	175	157	147	15 円 49 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	3,500	10	40	10	1 円 5 銭
増 減 額 (B-A)	△1,044	△165	△117	△137	
増 減 率 (%)	△23.0	△94.3	△74.5	△93.2	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	3,307	△134	△127	△266	△28 円 12 銭

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

① 売上高

第 2 四半期(累計)では、当社グループを取り巻く得意先関連業界におきましては、T P P 等の関連から設備投資減退や設備投資計画先送りの動きが見られ、当社の当初受注予定していた大型プラント工事案件の計画中止、並びに当社及び連結子会社の受注予定案件の延期や逸注があったことにより大幅な減収となりました。

これらの第 2 四半期(累計)の業績動向を踏まえ、通期につきましても減収となる見込みであります。

② 営業利益、経常利益、四半期純利益

第2四半期（累計）では、売上高の大幅な減少を受け、損益関係は大きく減益となりました。また、営業外収益として償却債権取立益 36 百万円、特別利益として保険解約益 50 百万円を計上いたしました。

損益関係は、第2四半期（累計）の業績動向を踏まえ、通期につきましても大幅な減益となる見込みであります。

この結果、第2四半期（累計）の業績動向を踏まえた一方で、下期は大中小のプラント工事案件をはじめとして引き合いは出てきていることから、さらに営業活動を積極的に推進して受注高・売上高アップに傾注し、また、コスト及び経費の削減に鋭意努力する所存であります。これらにより、通期の連結業績は、売上高 4,300 百万円、営業利益 10 百万円、経常利益 40 百万円、当期純利益 90 百万円を予想しております。

(2) 個別業績予想

① 売上高

連結決算同様、第2四半期（累計）は、大型プラント案件の計画中止のほか、受注予定案件の延期や逸注により、大幅な減収となりました。これらにより、通期につきましても大幅な減収を見込んでおります。

② 営業利益、経常利益、四半期純利益

連結決算同様、第2四半期（累計）は、大幅な売上高減少の影響により大きく減益となりました。また、営業外収益として償却債権取立益 36 百万円、特別利益として保険解約益 50 百万円の計上のほか、特別損失として、8月1日付の連結子会社の吸収合併に伴う抱合せ株式消滅差損 93 百万円を計上いたしました。これらを勘案し、通期につきましても大幅な減益を見込みでおります。

この結果、通期の個別業績は、売上高 3,500 百万円、営業利益 10 百万円、経常利益 40 百万円、四半期純利益 10 百万円を予想しております。

(注) 上記の予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上